2026 年度　腹腔鏡・ロボット大腸切除研究会　研究助成制度　募集要項

助成制度設立の目的	腹腔鏡およびロボット大腸切除術の安全な普及を通じ、医療と福祉の向上を図るという本会の目的に沿う研究の始動を助成する。
対象とする研究	腹腔鏡およびロボット大腸切除術を安全に普及させ、発展させるための、単施設または多施設による、基礎的、臨床的研究。すでに開始している研究は対象外とする。
応募資格	本研究会会員の施設に属する研究者。ただし 2025 年度までの会費を完納している施設に限る。
助成金	助成総額年間 100 万円　1 研究あたりの助成上限額 50 万円
応募方法	所定の申請書に必要事項を記入の上、電子メールで事務局に提出する。 【宛先電子メール】info@jslcs.jp
応募期間	2026 年 10 月 15 日（木）～12 月 15 日（火）必着
審査方法	学術委員会による審査
助成金交付時期	2027 年 2 月（予定）
研究計画の報告	2027 年 7 月開催の学術集会
研究成果･進捗の報告	2028 年 7 月開催の学術集会での発表 助成開始 1 年後の進捗報告書の作成（ホームページ掲載用）
募集の際の注意事項	• 基礎研究・臨床研究ともに助成の対象とする。 • 助成の目的は、研究のスタートアップのサポートであり、すでに現在進行中の研究は対象外とする。 • 助成対象の研究は単独施設でも多機関共同研究でも良い。 • 助成金の使途については特に限定しない。事務局よりその使途に関して問い合わせがあった場合は、その内訳を報告すること。 • 何等かの理由で研究が中止となった場合には速やかに事務局に報告すること。 • 研究成果の発表に当たっては、一般社団法人腹腔鏡・ロボット大腸切除研究会からの研究助成を受けている旨を開示すること。 • 研究助成に採択された研究を、研究会のプロジェクト研究とすることを希望する場合は、改めて申し出の上、学術集会にて検討する。

2026/10/10